

江別市かわまちづくり計画では旧岡田倉庫の移転工事が完了し、次に旧岡田住宅の改築を進めています。今後は堤防周辺を含め、イベントを開催するなどして賑わいを作りたいと考えています。

道の駅の建設には約2万4000m<sup>2</sup>の土地が必要であり、江別駅周辺では土地を確保することが難しいと考えています。しかし、市内において道の駅を建設する構想については、今後も検討を続けてまいります。

### 要 望

北海道日本ハムファイターズファーム誘致にあたり、地域住民との交流や教育的価値を目指し、地元に密着した施設運営を要望します。

### 回 答

場所も含め何も決まっていないのが現状です。必要な施設や面積など全体の規模がはっきりしていないことから、現段階では市内複数箇所での実現可能性について内部で検討を進めています。



## 11/18 野幌地区自治会連絡協議会

### <テーマ 高齢化を見据えた生活圏交通網と除雪について>

#### 要 望

人口減少及び高齢化が進む中で、持続可能な公共交通ネットワークの構築に向けた市としての計画を知りたいです。

除雪について、今後も市民・事業者・行政の三者協働を維持できるのか、将来像について伺いたいです。

#### 回 答

公共交通及び除雪のいずれにおいても、乗務員の高齢化や人手不足の状況にあり、若い人材の確保が課題となっています。

公共交通については、市としてバス事業者に対して補助金を交付しているものの、乗務員だけでなく乗客の数も減少しており、燃料費の高騰も相まって、路線の維持が一層難しくなるものと考えています。今後も「江別市地域公共交通活性化協議会」において、公共交通の維持に向けた方策について協議を続けてまいります。

また、バス路線がない江北地区と豊幌地区においては、地域の方々が主体となって、「江別市地域公共交通活性化協議会」を設置し、予約運行の「デマンド型交通」を導入しています。今後、他地区への導入可能性について検討していきたいと考えています。

除雪については「雪対策基本計画」に基づき、市

民・事業者・行政による協働を基本として実施しています。

事業者に対しては、市保有の除雪機械を大きくすることで効率化を図るとともに、従事者の高齢化や人手不足への対応に向けた資格取得支援事業等を行っています。除雪機械の効率化と人材の確保について、引き続き検討してまいります。

### <テーマ 主な道路公園の整備について>

#### 要 望

学園通りの先の白樺通りと8丁目を結ぶ野幌町48号道路の拡幅計画を聞きたいです。

南大通の上江別から東野幌にかけての1kmの未整備区間の整備に向けた状況を説明してほしいです。

湯川公園の水辺において、ポンプの故障により水がたまり悪臭がしているほか、階段や橋の腐敗・破損によって危険な状態になっているため、修理を要望します。

#### 回 答

野幌町48号道路については、野幌団地の廃止に合わせて、現在の片側歩道を両側歩道にし、車道も広くする計画です。国の交付金が採択された場合、令和8年度に白樺通り側からの着工を予定しています。拡幅には、地権者の方々の協力が必要ですので、丁寧に説明しながら進めていく所存です。

南大通の未整備区間については、高低差や軟弱地盤などの課題があるため、北海道による整備を要望してきました。今年は水害時の避難に必要な命を守る道路であることを強調し、早期着工をお願いしている状況です。現在、道道昇格に向けて協議を進めています。

公園施設については、「江別市公園施設長寿命化計画」に基づき、計画的に整備を進めています。湯川公園の水辺散策路については、一括で修繕することは財政的に難しいと考えていますが、景観を損なわないよう令和8年度以降部分的な修繕や撤去を順次実施し、維持管理に努めてまいります。今後の市内の公園のあり方を検討する委員会を立ち上げ、その中で大規模な公園の整備方針についても検討いたします。



### 市からのお知らせ

- 【1】証明交付窓口におけるキャッシュレス決済の開始
- 【2】FMラジオで江別市の魅力を伝える情報番組を放送中
- 【3】マイナ救急実証事業の実施
- 【4】旧指定ごみ袋の再販売
- 【5】特殊詐欺被害の増加

令和7年度えべつ地域活動運営セミナー  
「令和の自治会へアップデート」を開催しました!

令和7年3月に開催した「自治会活動研修会vol.2」で講演いただいた株式会社 KITABA 代表取締役・まちづくりコーディネーターの酒本 宏さんを再び講師に迎え、江別・野幌・大麻の3地区で講演と課題解決に向けたワークショップを行いました。

各地区で「高齢化による役員の担い手不足」、「自治会活動への参加者が少ない」といった課題が挙げられ、ワークショップではグループ内で参考になる事例を発表するなど、積極的な意見交換が行われました。

他の自治会の方と取り組みや課題を共有することで自身の自治会運営の参考にしたり見直すきっかけにもなったようです。

参加者からは、「事例紹介していた内容を実際にやってみようと思う」、「LINEを活用してデジタル化したい」との声があり、役員会でセミナーの内容を共有していた自治会もありました。

10月2日(木) 大麻公民館



10月17日(金) 中央公民館



10月24日(金) 野幌公民館



令和7年度 貢献賞表彰式

令和7年11月21日(金) 江別市民会館37号室において、令和7年度貢献賞授賞式が開催され、自治振興の分野において多大な尽力をされたとして、下記2名の方が表彰されました。

村瀬 僕さん　内田 悟さん

村瀬さんは、平成23年から令和7年まで、江別市自治会連絡協議会会长、副会長、理事を務められたほか、野幌代々木町花園自治会会长や野幌地区自治会連絡協議会会长を永年務められました。

内田さんは、平成7年から令和7年まで、江別市自治会連絡協議会理事や第一町内会長、副会長を永年務められました。

おめでとうございます。



村瀬 僕さん



内田 悟さん



東野幌本町第一自治会館



自治会盆踊り



自治会文化祭



クリスマス会

コロナ禍でなかなか行事ができなかったときに、少しでも会員の交流をしようと令和2年（2020年）6月に創刊されたのが「東野幌本町第一自治会だより」。以来毎月発行され、今月で68号となりました。自連協のウェブサイトにも公開していますので、どうぞご覧ください。

## 自治会活動掲示板

東野幌本町第一自治会

会長 井澤明宏

新年あけましておめでとうございます。東野幌本町第一自治会はJR野幌駅の南側に位置する東野幌本町の北側約半分と白樺通を挟んだ野幌若葉町の一部で構成されており、会員数は約410世帯です。

当自治会は昭和41年（1966年）5月に「野幌第一町内自治会」として発足し、今年60周年を迎える歴史ある自治会です。最近は移住などで若い世代の方も増えてきており、幅広い年代が共に暮らす地域であることから、それに合わせた活動を活発に行ってています。

地域の安全や環境を守る活動として、防犯灯管理、野幌若葉小学校見守り隊活動、花壇植栽活動、自治会排雪など。

交流活動として、新年会、歩こう会、ラジオ体操、長寿を祝うつどい、文化祭、クリスマス会など。そして様々な行事の中で最も参加者が多いのが8月の自治会盆踊りです。区域内の2つのマンション自治会（ロイヤルシャトーワ野幌・のっぽろシティハウス）と合同開催しており、令和7年（2025年）は2日間で延べ約540名が参加。子供盆踊りでは事前に練習を重ねた子供たちが代わるがわる太鼓をたたきます。

それらの活動の拠点となっているのが東野幌本町第一自治会館。初代会館は昭和63年（1988年）、会員の建設協力金等で建てられ、平成25年（2013年）野幌駅南通整備事業との関係で現在の位置に移転新築となりました。自前の会館運営は大変ですが、若い世代の方々から「将来的な自治会活動のためにも会館の維持管理が必要」との声が上がり、今年度「会館修繕委員会」を立ち上げ、検討を開始しています。



自治会だより



自治会だよりは自連協ウェブサイトで見られます

土木工事・除雪  
**上野産業株式会社**  
代表取締役 上野聰志  
〒069-0841 江別市大麻元町188番地  
(TEL)386-8555 (FAX)386-1207

用紙・事務用品・オフィス家具  
OA機器・学校教材

電気工事設計施工  
電気器具販売

有限会社 **白旗電機商会**

江別市牧場町36番地17  
TEL(011)382-2617  
FAX(011)382-2680

相続・遺言・後見契約  
会社設立・許認可申請  
外国人在留資格

建物解体工事・自動車運送事業  
砂利・砂・黒土・火山灰・生コン販売  
除排雪業務・重機一式